



令和5年2月1日

2月の園だより

目黒区立祐天寺保育園園長

大きな寒波の到来もあり、寒い1月でした。園庭では子どもたちが、器に水を溜めて氷作りに取り組んでいます。冬ならではの遊びの中で季節を感じています。

さて先日、近隣保育園3園の5歳児クラスが油面公園で待ち合わせをしました。同じ年齢の子どもたちが遊びの中で交流してほしいと、保育士たちが連絡を取り合い企画したものです。

きりん組の子どもたちは、公園に向かう道々、「もう他の保育園の人きてるかな」「あっ、あの人たちそうじゃない？」と期待が膨らみつつの到着になりました。まずは、顔を合わせての自己紹介では、どの保育園の子どもたちも小声になったり、早口になったりと緊張の面持ちです。何をして遊ぶか相談して、早速3園が入り混じっての氷鬼が始まりました。

子どもたちを応援しながら見守っていると、きりん組の数人が走り回りながらこちらに手を振ったり、時には数秒抱き着きに来て笑顔で戻ったりしていました。“楽しいよ”“頑張るよ”との心の声が聞こえてきそうな姿です。みんな体を動かして汗まみれで楽しく過ごした後は、「どこの学校に行くの？」と会話も盛り上がりました。

子どもたちにとっては、毎日過ごす仲間との世界から一步視野を広げる、そんないい体験でした。楽しみながら就学への期待も膨らませていきたいと思っています。

今月も、懇談会を予定しているクラスがあります。是非ご参加いただけますようお願いいたします。

2月の行事予定

節分

乳児お楽しみ会

中旬 避難訓練

身体計測

懇談会のお知らせ

・時間 全クラス16時30分～18時

・場所 ホール

1歳児クラス懇談会

2歳児クラス懇談会

4歳児クラス懇談会

3歳児クラス懇談会

伝承遊びを楽しむ子どもたちの様子



お正月遊びを楽しんでいます。3歳児クラスでは手回しのコマ遊びを行い、最初はうまく回せず「どうやってやるの」と保育士が回す姿を見ていましたが、次第にコツをつかみ少しずつ回せるようになっていました。人によってコマの回り方が違い、横向きや逆さまなど様々な回り方がある事に気づく姿もありました。「先生のコマは机やコマの台から全然落ちない」と言ってよく観察する子が「同じコマなら落ちないかも」と同じ柄のコマを回し始め「やっぱりこれはよく回る」と喜んだり「先生と勝負」と言ってコマの台から落ちない、長く回せた方が勝ちと遊び方を工夫したりしてゲームも楽しんでいます。凧上げでは、庭などの広い場所に凧を持って出るとすぐに走り出しています。凧の持ち手の紐を自分で調節できるようにすると「長い方がいいとぶ」と言ったり地面に落ちると「風吹けー」と言ったりしながら走る姿もありました。「しっかり手をあげるととぶよ」「もっと早く走るといいよ」など5歳児クラスの子どもたちが下のクラスの子どもたちにコツを教える姿もありました。

冬の空に元気に上がる凧のように、子どもたちも元気に過ごしてほしいと思います。



0・1・2歳児クラスのリズム遊び

0・1・2歳児クラスでは自分の体をしっかりと支える体幹や、手足を巧みに動かせるような体づくりをねらいとし、リズムあそびに取り組んでいます。ホールや園庭等の広い場所で保育士の歌声やピアノの音に合わせて体を動かしたり、動物や汽車等の動きを真似したりして楽しんでいる様子をお知らせします。

ちゅーりっぷ組（0歳児）

「体を揺らして」

室内で保育士が“うさぎ”のリズムを口ずさむと「ぴよん ぴよん」と言って立ったまま両手をあげ、リズムに合わせて体を上下に揺らし始めます。傍にいた子が友達の姿を見て、同じようにやってみようと立ち上がって真似をする姿も見られます。座ったままで楽しそうに体を上下や横に揺らしている子どもに、保育士が「〇〇さんもうさぎさん、ぴよん ぴよんだね」と声をかけられると嬉しそうにまた、体を動かしています。

0歳児は、つかまり立ちから歩くといい幅広い発達が見られます。クラスでは子どもたち一人ひとりが心地よく身体を動かしていけるように、成長の姿に合わせてリズム遊びを楽しんできました。今後も体を動かすことの楽しさに共感し、リズム遊びのバリエーションを増やしていきたいと思えます。

たんぼぼ組（1歳児）

「これがやりたい」

保育室では、保育士の歌で行ったり、ホールではピアノに合わせてリズム遊びを楽しんでいます。子どもたちは、広いホールに行くとき走りたいたい気持ちになり、“トンボ”や“メダカ”などの走る動きがお気に入りです。「もう一回」と言葉や仕草で何度もリクエストする姿が見られています。保育室では楽しんでも、ホールでは少し緊張してしまうのか、端っこに座って見ている子どももいますが、保育士が誘いに行くと手を繋いでやり始める姿もあります。子どもたちはそれぞれに好きな動きがあり、自分の好きな曲が聞こえると「あっ」と表情が変わり、前に出てきてリズムに参加し「上手だね」と褒められると笑顔になって楽しんでいます。

これからもリズム遊びや様々な活動を通して楽しく身体作りをしていきます。

ひまわり組（2歳児）

「つま先ブレーキ上手でしょう」

子どもたちにホールに行くことを知らせると「リズムやりたい」という声が上がります。特に「汽車」はひまわり組の子どもたちが大好きな動きの一つです。初めのうちは「汽車」の曲に合わせて走ることを楽しんでいましたが、積み重ねていくとピアノの音に合わせて走ったり止まるなど、体をコントロールしようとする姿が出てきました。また、「駅に停まる」（腹這いに寝そべる）時に保育士が「つま先を立ててブレーキをかけよう」と言うと、少し引き締まった表情になり、腹這いのままつま先を立てるなど、体の部位を少しずつ意識しながらリズム遊びを楽しんでいます。

これからも友達と一緒に体を動かす楽しさを、リズム遊びを通して伝えていけたらと思えます。